



広報みさき

町の規模

世帯数	1,940戸	前月比 (0)
人口	5,779人	(+4)
男	2,687人	(+7)
女	3,092人	(-3)

(昭和59年10月末現在)

昭和59年11月22日 No.111

発行 愛媛県西宇和郡三崎町
三崎町役場 4-1111 印刷 佐川印刷 KK
編集 総務課

「家族や地域社会のために役に立つことができると思いますか。」
全国の六十歳以上の人にこう尋ねたところ、およそ六割の人が「どちらかといえばそう思う」と答えています。これは昨年十一月に総理府老人対策室が発表した『老後生活の心理面に関する調査』による結果の一部です。年をとってもまだまだやれる——この気持ちを家庭や地域社会で生かしていくには、お年寄りばかりでなくお年寄りを囲む家族や近隣の人々の努力も必要です。

若い世代に伝えよう

おじいちゃん、おばあちゃんの



「知恵と経験」

老人クラブ名	出品者名	年齢	出品部門	出品物名	老人クラブ名	出品者名	年齢	出品部門	出品物名
三崎寿会	井上喜久男	74	書道	飯巻	井野浦クラブ	池上馨	62	俳句	額
三崎福寿会	山下万太郎	85	〃	〃	三崎寿会	宮部スミエ	67	〃	短冊
〃	山下常一	75	〃	〃	〃	金森久栄	65	〃	〃
〃	山下万太郎	85	絵画	額	二名津西クラブ	中井フジエ	84	手芸第1	人形
〃	山下常一	75	〃	〃	正野友愛会	平井ツナ子	64	〃	ちぎり絵
三崎曙会	阿部威子	77	俳句	短冊	三崎福寿会	村井一郎	61	〃	切り絵
〃	阿部八重子	67	〃	〃					

第十四回
老人趣味の
作品展示会

去る十一月十日から三日間、内子町文化伝習センターにおいて、第十四回老人趣味の作品展示会（八幡浜・大洲地区）が開催され、町のお年寄りたちも日頃の腕を競うべく、十一人による出品がなされました。

出品者は次の方々です。

劣作の「おしん人形」と一緒に「ハイ」チーズ



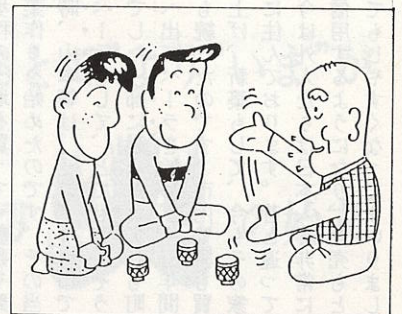
このたび、愛媛県老人クラブ連合会長より、俳句の部・銀賞、手芸第一の部・佳作として受賞されました両人を紹介します。

お喜びの二人

新作へ意欲満々

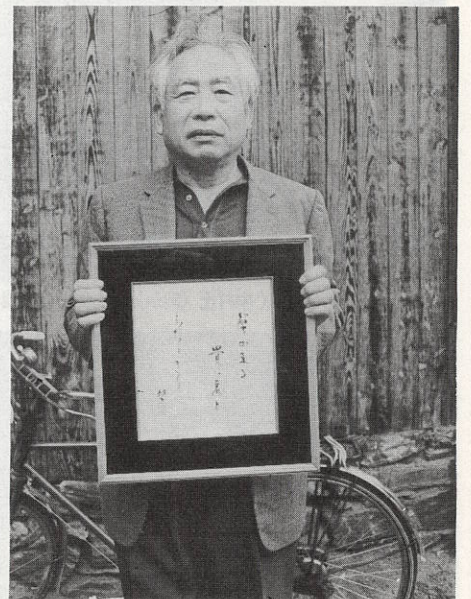
おめでとう

ご入選



中井フジエ 満84歳

池上馨 満62歳



秀作の重みに思わずゆるむ頬

二名津の人。雅号 不二女。通称学者ばあちゃんの愛称も。(先般、愛媛新聞にて掲載さる) 満八十四歳の今日、杖も眼鏡も不要。今春の老人趣味の作品展には(柳飾り)を出品、銀賞。この時の柳を約一年間水中にて養い発芽、発根させて先の第五回町民文化祭に不二(藤花、アイトフラワー)を飾り出品した。今秋の県老人と児童の作品展にも(鳥画)入選している。趣味などは幅広く、御詠歌、詩吟、俳句、書、絵、手芸、菓草と何でもこなす。受賞も多く、賞状、賞品なども置き場所がないくらい。

県老人趣味の作品展も今年で十四回目だが、初めの頃から殆んど休みなく出品しているという。若くして地元農家に嫁ぎ、病身の夫を扶け、七人の子供を独立させた。三崎町文化功労者として、個人受賞もしている。

今回の受賞作も、句意・書共に優れ、展示会場でも好評を博した。近作、「虫の音に起き 虫の音に伏し 農夫がある」。

教師時代には、児童・生徒等に少年俳句を指導され、感受性豊かな子供らの作品に目を細めた。

作風は、客観写真の中に深みと広がりを持ち、非常に味わい深く、必ず、教訓がある。

昭和の初期、佐田岬半島の先端にある寒村から勇躍、南米の地に移住した先人たちがいる。

かつての移住の背景に、かの魯迅をして『あゝ、貧なるかな』と嘆かせた「南子の段々畑」がある。尤も、かつての我が皇国臣民は『あゝ、勤勉なるかな』で対抗したという。また、先の大戦で南予地方に進駐していた米軍人は、『肥たご』を背負って山頂に登る農民を見て、『オー、ワンダフル』と驚嘆したともいうが……。

昭和三十年三月に誕生した三崎町が三周年を迎えようとしている。現在、町誌編集も進められ、近く発行の予定である。それについても、かつて、未知の世界へ飛び立った我等が同胞たちは、今、どのように過ごしているのだろうか。

先般、南米移住民（ブラジル二十三件・アルゼンチン一件）に向けて、三崎町の変貌と近況を知らすべく広報や写真、パンフレットを送付し、南米大陸での奮闘記を依頼したところ、五月から十月にかけ五通の返信をいただいた。

今回は、その一部を紹介します。

南米だより

フラジール 奮闘記 ①

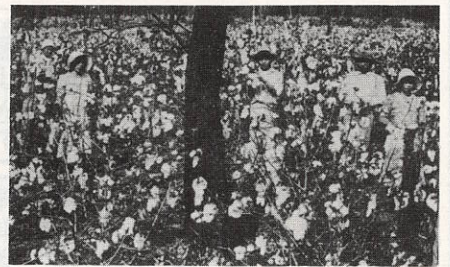
寒風吹きすさぶ三崎村の辻々に大きく張り出したビラ「南米ブラジル移民大募集」と、大きく書いたチラシがバタ／＼音をたてて鳴り響いていた。

時は昭和四年の暮れ、十一月の秋の終わりの頃であった。住み慣れた三崎を後にして宮崎へ行ったのが、私の十五年の年でした。半年足らずで心も落ち着かない頃、姉がブラジルへ行く別れの挨拶に来た時、私も、一も二もなく一緒に行く事になったのです。十六歳の春、宮崎の青島の駅を涙と共に別れた父母の事を思うと五十余年後の今日、いまだに思い浮かべて、あれが今生の別れであったのかと泣けてたまりません。墓詣りしたい思いが日々募つてまいり

ます。さて、母国日本を後にして、神戸の港を立ったのが昭和五年三月十五日で、荒波を蹴つて、初めての熱国、香港・サイゴン・シンガポールや黒人の町のダーバン、世界で有名な波の荒いケープタウンに上陸しました。

姉は身重中、船酔いで寝たきり、やつれ果て、見るもあわれでした。

いよ／＼ブラジルのリオデジャネイロ、サントス港へ着いたのが五月一日、四十五日目に張り切つて上陸いたしました。



世界不況を契機に多くの日本人が コーヒーから棉作に変わった

百町歩余りもの棉作りを営み、外人の雇人夫も二、三十人は居たでしょう、とても盛況でした。一方、私は一人身、気持ちはあせる一方、思うにまかせず、その頃、山本等は日本人町マリア市に小間物店を経営するに及んで、私も一緒に行って行商を始めたのです。だん／＼と月日が経ち、五年もとうに過ぎ、二十二歳の年でした。母がなつかしくてたまりませんでした。少しばかりの小金を送ったのも、その頃でした。他国での一人身が長年、行商をしていると、何となくさびしい気持ちが出て、やるせないのです。それから、だん／＼と年が経ち、あの世界大戦争が起り、日本人は足止めとなりました。行商もできず、農業をしていた時、縁があつて結婚したのが三十歳の頃でした。そうこうする内に、戦争も

終わりに、又、元の行商を始めたのです。その頃、だん／＼農家もさびれて、多数の同胞はサンパウロ市に移り始めたのです。私もサンパウロ市の近くに十町歩程の土地を買つて、養鶏や野菜作りを始めたのです。その当時、山本等は、サンパウロ市でベーラをして、とても楽しそう

でした。姉に勧められて私も町へ出てベーラを始め、十五年間も続けたのです。市内で家も買上げ、新築もして、今もその家に住んでおります。昔と違って今は外人たちは日本人を非常に信用するようになり、商売もとてもしやすくなつてまいりました。

た。あれだけ奥地で活躍していた同胞は、今は、ほとんどサンパウロ市へ来て、各方面に活躍しています。昔、七十万の同胞がコーヒーや棉作りをしていた奥地は、今やボロ／＼とした草原と変わり、昔の面影はありません。伯国も今、大統領選挙で政界も荒れており、世界人種の集まりで左翼はドイツ系統が頭で右翼はユダヤ系統、双方、火花を散らしています。

私も七十の歳になります。子供は娘ばかり六人で、孫も七人いますが、私は、まだ一人です。と他国人種と結婚する者が増えってきました。世の中も変わつてきたものです。

昭和五十九年八月三日
中村 万一
(ブラジル サンパウロ州在住)

(注) ベーラ・・・不明



パーティーでくつろぐ中村氏 (向かって右側-40歳代の頃)

歳時記

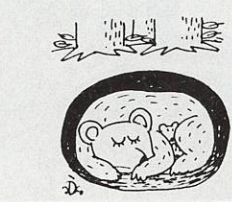
冬眠

紅葉が終わり、木の葉が散り始めると、そろそろ動物たちの冬眠シーズンです。冬を寝て過ごす動物といえはカエル、リス、クマなどいろいろいます。

人間は冬眠しませんが「冬ごもり」という言葉が俳句の季語にあります。窓に目張りをし、家の周りを雪囲いで覆い、家族が囲炉裏端に集まって雪深い冬を過ごす。雪国ならではの冬の生活風景ですが、最近では家の構造も変わり、暖房もよく効くようになり、冬ごもりという感じはなくなつていようです。

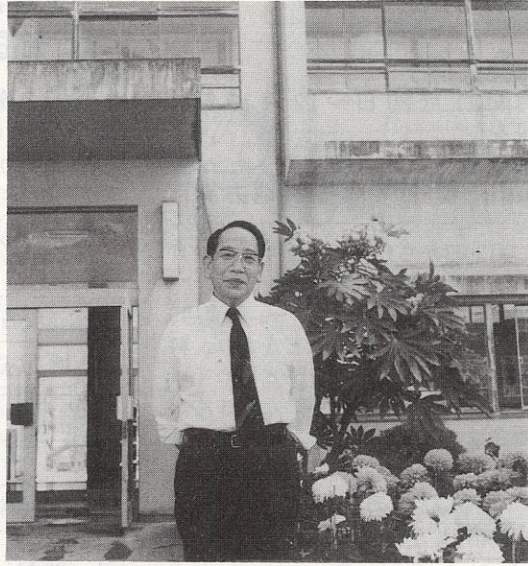
しかし、冬という言葉は、雪国ならずとも身が引き締まる思いがします。

十一月二十六日から十二月二日は「秋の全国火災予防運動」です。冬眠をしない人間が冬を過ごすとき、どうしても火が恋しくなります。冬を暖かく過ごすために、身も心も引き締めて火の元には十分注意しましょう。



明日への提言

三崎小学校長 堀江松夫



花壇の手入れ行き届いた校庭にて

子育て家庭考

人づくりと土づくり

三崎の代名詞として柑橘があげられますが、そのうち特にミカンが代表的なものといえましょう。

古老のお話によりますと、どの作物でも同じですが、特にミカンづくりでは、有機質を大量に投与し、保水とか保温、通気性のよい土づくりを心がければ味は勿論のこと、干ばつも冷害も受けにくく、高品質のものが収穫でき、化学肥料を多用すると土壌が酸化し、下品しかとれないと、いかに土づくりが大切であるか土づくりに手抜きをしないことを強調されておられます。

的な豊かさや、温室的な家庭は確かに多くみられますが、精神的な温かさ、厳しさのなかの温かさのある家庭は少ないようです。

① 厳しさのない家庭

温室の中で栽培される作物は風雨にさらされることも、酷暑に耐えることもありません。これと同じように温室家庭では厳しさがありません。家庭での厳しさの中心は父親でなければなりません。その父親は、今ではその存在感さえ危ぶまれる物わりのよい友達としてのパパであったり、ダメオヤジの烙印を押されるまでになりさがっている傾向はないでしょうか。

むかしの父親は厳父といわれ一家の大黒柱として、または雷オヤジ然として、一家の支えとして、しかるときには厳しく、家族の信頼感を一身にあつめる存在でありました。

今の父親に最も欠けるものはこの厳しさではないでしょうか。

② 世話ずき家庭

温室では、保温、灌水、施肥、駆除等、至れり尽くせりの管理栽培が行われます。見ばえと早熟では評価も高いが、軟弱でいたみやすい。

人づくりでも世話のやきすぎは、リングの皮も鉛筆もけずれない生活の基礎技術さえ身につかない子どもにしてしまいがちです。

その元凶は、母親ではないでしょうか。子どもの召使いはなかるうかと疑いたくなるような世話のやき過ぎ、それが生活のリズムの乱れた後かたづけや整理整頓ともできない意欲のない子どもにしているように思えてなりません。

③ セツカチ家庭

温室栽培では早く作って高く売る採算性を考えます。こと人づくりでは、促成は問題です。「よそ様の子より早く」という意識が先行し、成長の過程で当然歩ませなければならぬステップを省く子育てが多くなりました。

はわずに歩けるようにと歩行器に依存したり、幼少より塾や家庭教師でカンヅメ、心や頭の面でもセツカチ型家庭の多くなったことを心配いたします。子育ての原点をもう一度考えたいと願うのは私のみでしょうか。

臨教審の初会合で中曽根首相は教育改革について諮問されますが、社会の急激な変化、教育の量的拡大等々で、児童生徒の



ワイ飛べたぞ！僕たちにもできるかなあ



子供は、風の子・裸の子 元気にランニング (三崎小学校)



なるほど・ザ・木材

『フイトン チッド』

このききなれない言葉は何でしょうか。木がすぐれた素材であることを示すものとして殺菌作用があります。樹木が放出するにおいの中に周囲の細菌やカビ、害虫などを寄せつけない作用が含まれています。フイトンは「植物」チッドは「殺す能力」で植物が出している忌避物質の殺菌作用を意味しています。私たちが森や林に入ると一種独特のすがすがしさを覚えることに気づく、スギ林はスギの、ヒノ木林はヒノキの特有の香りがあります。

このフイトンチッドは森林の空気をすがすがしいものとし、同時に人間の健康にプラスの作用をしている本体であり最近林野庁が唱えている「森林浴」もこのことを指しているのです。



フイトンチッド

県税だより

公給領収証完全発行
強調月間 11月20日～12月19日
公給領収証を
必ず受け取りましょう
愛媛県八幡浜地方局

愛媛県では11月20日から12月19日までの1ヶ月間公給領収証完全発行強調運動を実施しています。皆さんが、料理店、バー、キャバレー、飲食店、旅館等で遊興、飲食、宿泊、休憩などをされ、料金を支払われたときは必ず領収証を受け取っていただき、この運動にご協力をお願いいたします。次のような場合は、必ず公給領収証を発行することになっています。

場所	経営者が客に公給領収証を発行しなければならない場合
料理店 キャバレー	料金の多少にかかわらずすべての場合
飲食店 スナック等	1人1回の料金が2,500円を超える場合
旅館	<ul style="list-style-type: none"> ○1人1泊2食の料金が5,000円を超える場合 ○宿泊客の1泊2食以外の料金が2,500円を超える場合 ○宿泊客の昼食、宿泊客以外の者の飲食、休食等 ○割烹旅館における飲食、休憩等はすべての場合

知って 正しい(税)の知識

～国税庁提供テレビ・ラジオ番組～

毎日の暮しと深く結びついている税金。でも、そんな身近な税金についてご存知ない方も意外に多いようです。国税庁では、税の仕組みや、使われ方など分かりやすく解説した、テレビ、ラジオの番組を放送しています。

テレビ **メイコのくらしと税金**

毎土曜日

放送局名	放送時間
愛媛放送	10:45～11:00

放送日	テーマ
11/24	サラリーマンと税金
12/29	高校生税金を考える
60年1/26	クイズ“確定申告”
2/9	土地や建物を売ったとき
2/23	脱税Gメン



ラジオ **牟田悌三の税金相談**

毎日曜日
11月から60年4月まで

放送局名	放送時間
南海放送	18:05～18:20
中国放送	18:15～18:30



こんにちは 1歳児

古田 洋子ちゃん (女)

58年11月5日生



三崎(中西) 古田祝一さんの長女

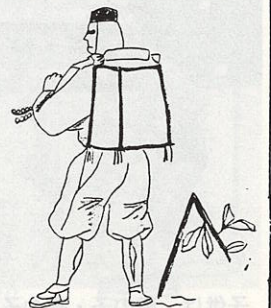
近所の井上大輔ちゃんと仲良く
ポーズ
お父さんの帰りを首を長くして
待っています(母・八代子さん)

郷土の民話 ⑱

山伏と法力

むかしは、仏道修業や修験道を実践する行者が何人かいたということがある。そして並ならぬ呪力(法力)を獲得していたようで、この話はその頃のはなしである。

或る晩、遅く用事をすませた山伏が高浦から帰る途中、石神あたりにさしかかった時、夜目にも白くはつきりと、ふわりふわりと、あたかも人をいざなうようにあたり一面動く物がある。山伏は「おのれ妖怪め、このおれをだます気か」とその場をふりしほって呪文を唱えた力により、渾身の力をこめて、



人たちが石神へ行ってみると、白く見えたのは妖怪ではなく、タツベコ(幅広い葉裏が真白になる高さ一、二メートルの草)の群生している所で、風の吹くたびに葉の裏が白く見えるのである。山伏に見えたらしい。そのタツベコの群生が全部その山伏の法力によって枯れてしまっていたというのである。

ソ連の参戦で、頼りにしていた精強無比の関東軍も、大部分は南洋へ転戦させられていたという。満州の荒野を逃げまどう非戦闘員の婦女子たち。いずれも、悲惨な結果に遭遇している。それにしても孤児たちを養育した養父母たち、正に大陸の。同じ血を引く日本人として、感謝にたえない。「喉元過ぎれば、熱さ忘れる」日本の風潮を、再考すべきではないだろうか。

前回までの訪日調査の報道を見て「あつ、この顔、間違いない日本人だ。」と思わずもろすテレビ視聴者も多いはず。涙声で訴える孤児のおぼろげな幼少時の記憶。

雑感

敗戦から立ち直り、GNP世界第二位を誇る経済大国日本。戦前とは比べようのない繁栄を謳歌する現状で、喜ばしいことこの上ない。だが、戦前の大陸進出政策の蔭で、今なお、未だ祖国日本の地を踏めず、又、肉親の捜索に悲痛の叫びがあることを、我々は忘れてはならない。十一月二十二日から二班に分けて中国残留孤児九十人が肉親捜しを行ない、テレビ、新聞等で大々的な報道がなされている。

国民年金の知識



**国民年金の
加入手続きは
すみましたが**

厚生年金などの加入や、やめる手続きは会社でしてくれますが、国民年金は自分で手続きをすることになっております。
20歳から60歳までの人で、会社を退職した人、20歳になっても厚生年金などに加入してない人は、必ず国民年金に加入しなければなりません。

国民年金に加入すると、今までに加入していた厚生年金などとながって、年金がうけられることとなります。
もし、加入しないと年金はう

けられないばかりか、今まで納めた厚生年金、国民年金などの保険料も捨てることになり、一生後悔することになります。
ぜひ、国民年金に加入し、あなたの老後をより確かな安定したものにしてください。
加入の手続きは、印かんとう年金手帳（今までに厚生年金などに加入していたことがある人）をもって役場国民年金係へ、おいで下さい。

年金相談所を 開設します!!

老年、障害、母子家庭などになると労働力が低下し、収入の途がなくなるのが予想され、その生活の一部でも保障しようとする目的で出来たのが年金制度です。

みなさん、自分の年金が今後どのようなになるかご存知ですか。わからない人、疑問、不満がある人、いろいろあると思います。それらを少しでも解消すべく次の要領で宇和島社会保険事務所の年金専門官が来町し、年金全般にわたり、直接相談に応じます。よい機会ですので是非、お気軽に相談されますようお願いいたします。

相談開設所	日	時
生活改善センター 1階和室 (役場となり)	11月28日(水)	午前10時から 午後12時30分まで
与修集会所		午前10時30分から 午後12時30分まで
二名津公民館	11月28日(水)	午後1時30分から 午後4時まで

都合のよいところで相談して下さい。

差別をなくす 強調月間

同和問題の解決は、国及び地方公共団体の責務であると同時に県民一人ひとりが本問題に自主的に取り組むとともに、実践行動によってはじめて、その最終的な解決が実現されることはいうまでもありません。
愛媛県では、次のような月間テーマ・趣旨に基づき実施することになりました。

一、月間テーマ

県民一人ひとりが自発的な活動をおして差別のないふるさと愛媛をつくりましょう。

二、趣旨

愛媛県においては「差別をなくする強調月間」を設定し、同和問題解決のため一人ひとりに自発的な活動の促進を提起するものである。

そのためには、すべての県民が主体となってお互いの人権を尊重する実践活動を定着化し、差別のないふるさと愛媛を実現していこうとするものである。

三、期間

昭和五十九年十一月十一日～十二月十日

四、提唱

愛媛県



11/7実施の高浦地区同和教育懇談会の模様

人権の共存

お互いに相手の立場を
考えて豊かな人間関係をつくらう

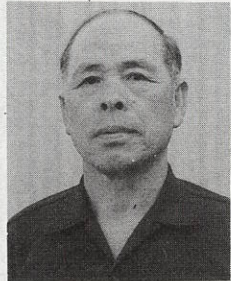
「第三十六回人権週間」十二月四日～十日

十二月四日から十日までの一週間は、人権週間です。人権週間は、国民一人ひとりが「人権」というものを再認識し、また、自己の行為によって他人の人権を侵していないか反省してみる週間でもあります。
私たちが、豊かな日常生活を営むためにはお互いの立場を尊重し、自分の権利ばかりを主張することのないよう心がけたいものです。

今年の人権週間では、「人権の共存」お互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくらう、「部落差別をなくそう」、「婦人の地位を高めよう」及び「障害者の完全参加と平等を実現しよう」の四項目を強調事項としています。

「家庭内（結婚、夫婦、親子、離婚、相続、扶養等）の問題」や「隣近所とのもめごと」、「借地借家の問題」などでお困りの方は、お近くの人権擁護委員会か法務局、またはその支局へ御相談下さい。

相談は無料で、秘密は固く守られます。
なお、当町の人権擁護委員は次の方々です。



門田安義さん（三崎） ☎ 4-0924



濱西善男さん（二名津） ☎ 4-1538



募集 昭和六十年 保育園 入所児童

昭和六十年四月から、保育園に入所を希望される児童を次のように募集していますので、希望者は申請書を早急に提出して下さい。

保育園は、その児童の保護者、特に母親が就労、疾病、病人等の看護を日中常態としているため、その児童の保育にあたれず、かつ、同居者がその児童の保育にあたることができないう場合、保護者にかわって日々、保育する施設です。したがって、保育園は幼児教育の場として小学校の入学準備のため、あるいは集団生活になれさせるため、もしくは経済的理由で生活に困るといふことのみでは入所の対象となりません。あくまでも母親の就労等により家庭で保育できな

いことが対象となります。保育園に入所できる児童は次の①～⑤のいずれかの条件にある場合にかぎり入所ができません。

- ① 母親が昼間、家庭外で仕事をしている場合
- ② 母親が昼間、家庭内で家事以外の仕事をしている場合
- ③ 母親がいない場合
- ④ 母親が出産、病氣、障害の場合
- ⑤ 母親が病人、障害者の看護等に従事している場合

募集人員は二名津保育園六十名、三崎保育園百二十名です。なお、現在入所中の児童につきましても来年度入所希望があれば申請書を提出して下さい。申請書は福祉課又は各保育園に準備しております。詳しくは福祉課までお問い合わせ下さい。



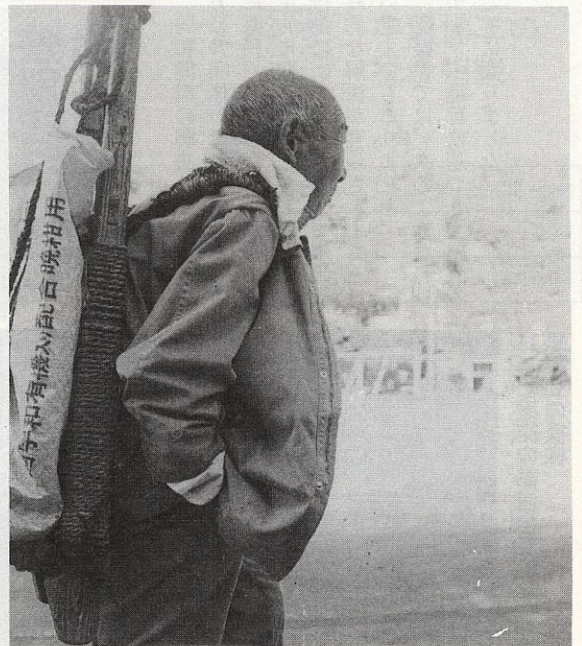
楽しい一刻を終えて 帰宅を急ぐ園児たち

この調査は農業の基本構造とその動向を把握するために、調査員が農家の皆様方のお宅や農業事業体を訪問して調査を行うもので、「農業の国勢調査」にあるものです。

昭和六十年二月一日現在で農業センサスが全国一斉に行われます。



ご協力を!!



なお、この調査で調べた内容については、法律によって守られており、外部に漏らしたり税金対策に使われることは決してありませんので、よろしくご協力をお願いします。

ご存知のとおり、我が国の農業は、食糧の安定的な供給をはじめ、活力ある地域社会の形成、国土や自然環境の保全など重要な役割を果たしていますが一方では、農産物価格の低迷、労働力の高齢化、あるいは諸外国からの市場開放の要請など多くの問題も抱えております。このような状況の下で行われる農業センサスの結果は、的確な農業施策を推進するうえで、国や県・市町村の大切な資料となります。農家の皆様方の調査に対するご理解とご協力をお願いします。



農地転用の際の留意点

農地を農地以外の目的に、利用しようとする方は、ご存知でしょうか。農地に住宅、貯蔵庫等を建てたり、もしくは山林等に変更するなど農地以外の目的に利用される場合は、農地法、又は、農業振興地域の整備に関する法律等により各種の制限があり、県知事等への協議あるいは許可申請による認可、又は、許可が必要です。

現在、前述のような計画をお持ちの方は、お早目に、農業委員会、又は、産業課までご相談ください。

めじろ等の捕獲 許可について

めじろ等を捕えたり、飼つたりするには、許可が必要ですので、役場産業課まで届け出て下さい。

また、すでに飼養許可を取っている人も、飼養許可期間が、すぎているか、もう一度、許可証を確認して下さい。

注意事項

- 一、対象鳥類
メジロ、ホオジロ、マヒワ、ウソ
- 二、許可羽数
一世帯一羽(対象鳥類のいずれか一羽)
- 三、捕獲許可
期間 一か月以内 但し、繁殖期を除く(4、5、6月)
- 四、区域
三崎町内
- 五、飼養許可
期間 一か年(継続飼養は毎年更新)



製造事業所の皆さんへ

昭和59年工業統計調査 石油消費構造統計調査

通商産業省では、上の2つの調査を12月31日現在で行います。調査の対象となった事業所には、年末年始にかけて調査員が伺います。

捕獲後30日以内に飼養許可申請

手数料

900円 許可証の一部を鳥カブに添付して飼養する。

なお詳しくは、産業課までお問い合わせ下さい。

さざなみ旬会

十月例会高点句

百姓に昼湯の沸くや秋祭り
飯事の器となりし柿紅葉
無線塔の先が最も高き秋
娘の任地出石の里や秋気澄む
枯枝を焚く白煙一条秋高し
己が身を風にまかせて秋桜
秋の日やさざなみ光る宇和の海
耕すや秋仰ぎつゝ一日果つ
冷まじき百姓一揆の講閉じぬ
菊作るいのちの炎作ること
たしかなる味方己が影星月夜
運動会老もまじりて過疎の町
金木屋命短く燃えつくす
夜神楽を見るや幼き子を抱きて
一山の葉裏返して秋の風
手折ること戒めの札秋桜
花萩の枝垂れて風の吹くまゝに
ジョギングの足にふれゆく草紅葉
野に咲きてひとりこぼれる萩の花
我が訪ふ門戸見えきし秋の月
ハゼ紅葉地に着く間なく舞い上る
びりの子に拍手盛んな運動会
木守柿落日を染めて今日終る
茶室より窓一杯に楡紅葉
クロケ腰のびきりて天高し
一点を鳴く虫と切れては鳴けり
ハングライダー秋夕映えの空を舞ふ
群らがりしコスモスの道旅最中



- | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|------|-------|-------|
| 宮本 マサ子 | 山内 良子 | 中谷 段々子 | 梶谷 すみれ | 金森 久栄 | 宮部 スミエ | 阿部 須磨子 | 阿部 マサ子 | 阿部 威子 | 梶谷 山萩 | 池上 馨 | 山内 良子 | 渡辺 貢代 |
|--------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|------|-------|-------|

秋季全国火災予防運動

昭和59年11月26日

12月2日



“あとで”より“いま”が

大切 火の始末



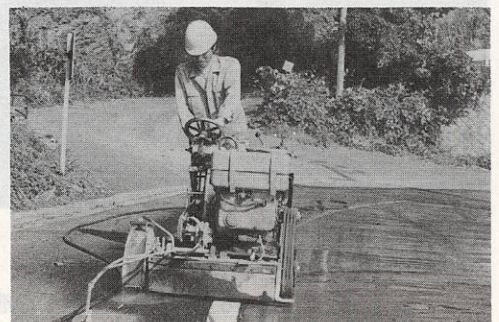
水不足解消へ
南予用水事業

いよいよ 本番

リアス式海岸に恵まれた風光明媚な佐田岬半島に位置するわが三崎町。

年間降水量千三百ミリから千五百ミリであるも、平地に乏しく、山頂から一気に海岸という地形から、渇水期には飲料水や風呂水まで不足する慢性的な水不足の歴史を繰り返してきました。生活便益の向上を最優先に掲げる当町にとって、生活用水の確保は、是非とも、解決しなければならぬ課題です。

県の重要施策である南予用水事業として、豊富な貯水量を誇る野村ダムからの取水により、伊方町まで通水が完成しており、町では、昭和五十九年度から五か年計画で南予用水事業の受皿工事と、既設の老朽施設の



改良工事を行なう予定です。今年度は、三崎一申間の送水管敷設の工事中。ご迷惑をおかけしますが、しばらく、ご容赦のほどよろしく申し上げます。

干ばつ対策本部

の設置

11/10

節水にご協力を!!

例年、滋雨を呼ぶ雨台風の襲来が、本年は一度もなく、柑橘園への被害や生活用水の絶対量の不足が目立ってきました。町では、西部地区を中心に一日二台の配水車の運行をフル回転中です。今後の降雨も余り期待できないよう、各施設とも水源が心配されます。住民の皆様の節水のご協力をお願いします。

限りある水です
大切に使いましょう

技能士への
通信講座

現代は技術革新時代といわれ、たえず新しい技術が開発されてきます。このような時代に対応すべく技能の裏付けとなる専門的知識を、いつ、どこでも学ばれるのが、この通信制職業訓練制度です。様々な技術革新に対応すべき今日、より多くの技能職の方に受講をお勧めします。

- 実施訓練科 1級―機械加工・仕上げ・板金・配管・機械製図・建築大工 2級―機械加工・仕上げ・板金・配管・機械製図・鍛造・鋳造・鉄鋼熱処理・製缶・金属塗装・建築塗装・左官・広告美術・建築・他。合計24科
- 受講資格 1級―一定以上の経験年数が必要 2級―実技経験があれば受講可
- 訓練期間 標準1年
- 入校 いつでも可
- 特典 技能検定学科試験免除



YAMUNOJO

かなしみ

〔六月一日〜
十月三十一日〕

結 婚

お二人のご多幸を
お祈りします

出 産

健やかなご成長を
お祈りします

死 亡

謹しんでご冥福を
お祈りいたします

自衛官募集案内

応募資格 18歳～24歳までの男子で中学及び
高校卒業以上の学力のある者

身 分 特別職国家公務員

待 遇 初任給 98,000円
衣食住 すべて無料
ボーナス 年4.9か月分

※詳しくは 役場住民課又は
自衛隊大洲募集事務所
(TEL 4-4123)へ

身体障害者福祉週間
12月9日～15日



お元気ですか

高齢者訪問

9月15日の敬老の日在先立つ
9月11日から12日にかけて、町
内の満91歳以上の高齢者の長寿

の祝いに、町長と福祉課長が訪
問しました。
いたわりの言葉にかくしやく
と受け答える、元気なご老人
たち。末長いご健康をお祈りし
ます。
91歳以上の高齢者は次のとお
りです。(年齢は11/22現在)

部 落	氏 名	年 齢	世帯主
杉 山	山本カメ	95	一 昭
札 場	中村モン	93	豊
ナ グ	岩本ナカ	92	利平蔵
井野浦	宅見チヨ	93	弥 七
与 修	宇都宮トキ	93	孝 子
〃	二宮 龜吉	93	清 香
二名津	谷口ハツ	97	ハナエ
〃	西本セン	93	徳 一



「町内最高齢者谷口ハツさん」
威儀を正しての対応に
町長さんもタジタジの態